

レンタル機の機種

標準型

機種	除湿風量 (m ³ /h)	電源/電気容量(kw)		寸法 L×W×H(mm)	重量 (kg)
		電源	電気容量		
A-30B	400	200V×1φ	1.2	322× 554× 577	32
DC-10	190	200V×1φ	1.3	250× 222× 595	15
DC-031B	300	200V×1φ	2.1	715× 715× 660	53
R-060BR	650	200V×3φ	6.9	880× 700×1320	115
R-061R	1,450	200V×3φ	15.6	1000× 900×1370	175
RZ-081R	2,800	200V×3φ	27.0	2050×1200×1700	790
RZ-101R	4,500	200V×3φ	44.0	2320×1450×1975	1200
RZ-102R	7,000	200V×3φ	78.0	3000×1500×2075	1500

- 【注】 ●上記の在庫機以外(例えば、大風量タイプ・低露点タイプ・ガス再生タイプ・簡易ドライルーム[低湿ブース]等)、冷却装置や加温装置など温調機器のご相談承ります。製作納期については、その都度ご相談承ります。
- 下記サービスをご希望のお客様はご遠慮なくご相談下さい。
- 現地調査 ●機種の選定 ●機器の搬入・据付 ●仮設ダクトの附設 ●運転・調整
 - 機器の撤収等についてどのようなサービスをご希望かご相談ください。費用は別途、お見積します。

レンタルのお問合せ

レンタルに関するお問合せは、当社営業所までご連絡ください。

【確認事項】

お問合せに対して、次のような事項を確認させていただきます。

- ① 目的は?..... ●調湿乾燥 ●カビ防止 ●錆防止 ●結露防止 ●相対湿度の改善 ●低湿試験 ●水害復旧 など
- ② 現在の状況は?..... ●問題点(お困りの内容) ●現況の空調状況(空調機無し、既設・空調機容量等) ●季節的な問題か など
- ③ 改善要望する点は? ●乾燥時間(工期、生産時間)を短縮 ●歩留まり(生産性)向上のため湿度改善 ●カビ防止、錆防止や吸湿防止をし品質保持 ●現状より、より低湿度な空気や環境が必要 など
- ④ 供給可能な電源、電気容量は?

【回答/お見積】

上記の事項を確認の上、当社のデシカント除湿で培われた経験により、速やかに機種の選定とお見積をいたします。

レンタル料金のお問合せ

当社、各営業所までお問合せください。



株式会社 西部技研

本社・工場
〒811-3134 福岡県古賀市青柳3108-3
PHONE: 092-942-5711 FAX: 092-944-6811
E-mail: info@seibu-giken.co.jp

東京支店
東京都新宿区新宿3-11-10
新宿311ビル 8階/〒160-0022
PHONE: 03-3356-3060
F A X: 03-3356-3065
E-mail: tokyo@seibu-giken.co.jp

関東技術サービスセンター
埼玉県川口市江戸2-9-9/〒334-0074
PHONE: 048-288-5088
F A X: 048-288-5087

八王子サテライトオフィス
東京都八王子市台町2-23-5/〒193-0931
アーバンハイツ101号
PHONE: 042-620-5881
F A X: 042-620-5877

仙台営業所
宮城県仙台市青葉区上杉1-4-10
庄建上杉ビル 5階/〒980-0011
PHONE: 022-263-3071
F A X: 022-263-3072

名古屋営業所
名古屋市名東区一社2-6
サニーヴェイラー社 2階/〒465-0093
PHONE: 052-709-3051
F A X: 052-709-3052
E-mail: nagoya@seibu-giken.co.jp

大阪営業所
大阪市淀川区西中島5-11-10
第3中島ビル 6階/〒532-0011
PHONE: 06-6305-9251
F A X: 06-6305-6824
E-mail: osaka@seibu-giken.co.jp



JQA - 2220
JQA-EM1347
本社・工場
第二工場
第三工場

www.seibu-giken.co.jp/rental/use/

15.12.2000

SEIBU GIKEN PRODUCTS

DRY-SAVE®
デシカント除湿機

ドライ・レンタル®サービス

デシカント除湿機レンタルシステム

※写真の製品と実際のレンタル機は異なる場合がありますので、ご了承ください。



高性能シリカゲルデシカント除湿ローター搭載



必要な空気を必要な時に必要な量、最少コストで供給 (調湿乾燥空気)

ドライ・レンタル®サービス

- デシカント除湿機のレンタルシステム
- 必要な時に必要な期間だけご利用
- レンタル料金は経費として計上
- レンタルにより、資産の固定化を防ぎ経営効率の向上
- お客様のニーズに合った的確なアドバイスの提供
- 単なる乾燥(熱風)空気ではなく、調湿された乾燥空気を供給

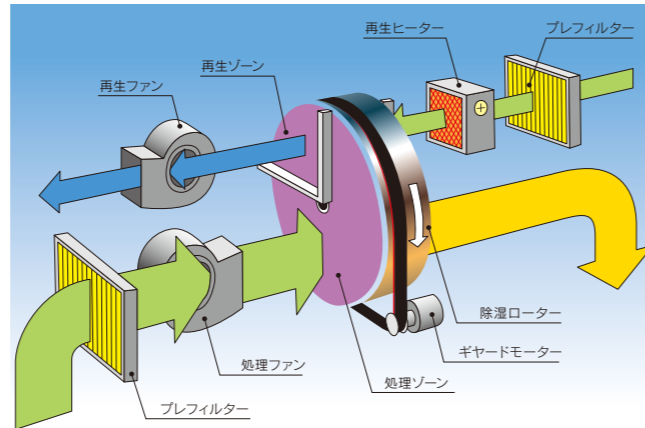
日本の気候は、はっきりとした四季があり、夏季は高温多湿、梅雨時は中温多湿、秋口や冬は低温多湿(降雨時)と多湿な日が多々あります。この多湿な気候がいろいろな問題を引き起こしたり、ネックとなることがあり、お困りではないでしょうか？

この諸問題を解決するには、四季を通じて気温の変化にかかわらず除湿や調湿乾燥が可能なデシカント除湿機『ドライセーブ®』が最適です。

メタルシリケート(金属珪酸塩)除湿ローター搭載
デシカント除湿機

ドライセーブ®除湿機の基本構成と原理

除湿ローターはケーシングと耐熱シール構造により処理ゾーンと再生ゾーンに分離されています。除湿ローターは条件に最適な回転数により、ギヤードモーターによってゆっくり一定の速度で回転しています。高湿空気が処理入口よりプレフィルターを介して除湿ローターのハニカム内へ導入され、ハニカムフルート内を通過する際に水分は吸着除去され、乾燥空気として処理ファンにより供給されます。水分を吸着したローターは飽和する前に再生ゾーンへと移ります。処理空気と反対方向から導入された空気はヒーターにて加熱され、この加熱再生空気によりローター内の吸着された水分をローター内より脱着し機外へ排出します。このサイクルを連続して行います。



ドライ・レンタル®サービスは次のような目的にご利用ください。

<p>建築・建設関連での調湿乾燥</p> <p>コンクリート、コーティング、塗装等の早期調湿乾燥。</p>			
<p>カビの発生防止</p> <p>常時(24時間)、相対湿度をRH50%以下に保持。</p>			
<p>錆の発生防止</p> <p>常時(24時間)、相対湿度をRH50%以下に保持。</p>			
<p>一時的(試作)に低湿空気の要望</p> <p>各種の研究、開発において、試験的に低湿空気を必要とするケース。</p>			
<p>相対湿度の改善</p> <p>既設の空調機では要望の相対湿度を満足していない場合に【ドライセーブ】を併設して改善。 例えば、</p> <table border="1"> <tr> <td>DB 25°C RH 60%</td> <td>改善 ▶</td> <td>DB 25°C RH 35%</td> </tr> </table>	DB 25°C RH 60%	改善 ▶	DB 25°C RH 35%
DB 25°C RH 60%	改善 ▶	DB 25°C RH 35%	

<p>製品、原材料の調湿乾燥</p> <p>常温乾燥が容易に。低温乾燥にも最適。</p>
<p>水害時の復旧乾燥</p> <p>自然水害、人工水害(漏水、消防活動等)による家屋復旧の早期乾燥。</p>
<p>結露防止</p> <p>気温(気候)にかかわらず、除湿可能なため、容易に結露防止が可能。</p>
<p>製品、原材料の吸湿防止</p> <p>梅雨時や秋・冬の降雨時に製品や原材料の吸湿で問題がある場合に、雰囲気空気の相対湿度を低減して吸湿防止。</p>

ドライ・レンタル®サービスでのお勧めの用途例

火力発電所での定期点検時/防錆管理



定期点検時(18ヶ月毎)の発電機器類の防錆管理に最適。
点検は点検エリア内やテント倉庫内に分解して持ち込み実施しています。
多湿時や降雨時の作業も可能となり、所定の工期で完了します。

テント倉庫内での防錆、防カビ、結露防止



製品/原材料保管での防錆、防カビには気温にかかわらず年間除湿が容易なデシカント除湿機が最適です。
又、中間期(梅雨時等)に於ける夜間結露を防止して錆やカビの発生を防止します。

石油備蓄タンクに於ける塗装時(開放検査工事)の防湿対策



「地上タンク」は開放検査が法規で8年毎と定められています。塗装補修工事の際、天候(降雨時や多湿時)に左右されず塗装作業ができ、所定の工期で完了できます。必要な時に、必要な期間のみのレンタルにて経費もかかりません。

食品貯蔵での低温・低湿保持



食品貯蔵(米、お茶等)での低温・低湿を保持し、食品の品質保持、防カビ対策に最適です。

造船での防錆・塗装乾燥時間短縮



造船でサンドブラスト直後に、船倉内空気の相対湿度がRH60%以上だと錆が発生し易くなります。又天候の影響で塗装が乾かない場合や船倉内外の温度差により結露する事がありますが、乾燥空気を送風することにより解決できます。

大学の研究、企業の開発での低湿空気の要望



大学や企業での研究・開発で一時的或いは試作のための低湿空気の要望にお応えします。

その他、相対湿度や乾燥でなかなか満足できていないお客様はご相談ください。

原子力発電所に於ける2次側経路の防錆・保全[乾燥空気保管]



定期点検時(13ヶ月毎)や一時・休止中の2次側経路内部の防錆・保管に多く採用されています。従来の「満水保管」や「窒素置換」に比較すると、「乾燥空気保管」は管理のし易さ、保管終了後の復帰の容易さに優れています。

変圧器・再組立時の防錆(防湿)対策[変電所/発電所]



分解輸送された変圧器の部品を現地に組立ハウスを設営して、組立作業を行う際の相対湿度(RH)を50%以下に保持。
梅雨時、高温多湿の夏季、台風時期の秋、降雨時の冬など、どんな気温下でも容易に除湿できます。

製品(原料)倉庫での防錆、防カビ



製品(原料)の保管で季節(気温)にかかわらず、結露防止、防錆、防カビ、品質保持に最適です。

顆粒品、微粉末の吸湿防止(調湿乾燥)



顆粒品や微粉末は雰囲気空気が多湿時に吸湿して固化し、問題となります。又、昼間は問題ないが、夜間に気温が低下して、相対湿度が高くなり、やはり固化することがあります。その際にドライセーブは最適です。

地下室での防錆、防カビ



地下は地中温度により、年間ほぼ15~18℃と一定のため、エアコンではRH50%以下に保持は困難ですが、ドライセーブは容易に保持可能です。

ビル建設でのコンクリートや建屋の調湿乾燥



ビル建設のコンクリートの早期調湿乾燥又、冬季のコンクリートの早期調湿乾燥や凍結防止に役立ちます。
コーティング、塗装の早期調湿乾燥や完成直後の壁や天井等でのカビ発生防止、脱臭、脱VOCに最適です。